

くずまき

平成27年度  
予算説明書

# お知らせします！ まちの行財政 2015



山村のモデルとなる  
まちづくりのために101億円



△ 葛巻町60周年

今をつないで未来へ  
～ 一步先ゆく山村「葛巻主義」～

## 発行にあたって



岩手県 葛巻町長  
鈴木重男

町民の皆様には、日ごろから町政の各分野におきまして深いご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

これまで、「町民が一体となった光り輝くまちづくり」を基本理念に町民の皆様と共に取り組んできたさまざまな施策も、着実に実績が表れ、その効果を実感できるところまで来ております。

平成 27 年度予算においては、葛巻病院改築事業、清掃センター大規模改修事業、江刈簡易水道整備事業などの生活の基盤となる施設整備を進めるとともに、生徒医療費助成制度の拡充、子育て支援施策の充実、水洗化補助制度の拡充など、ソフト事業についてもバランスよく盛り込み、「安心して住み続けたいまち」の実現、実感に向け取り組んで参ります。

また、地方経済の活性化と人口減少対策に取り組むための「地方創生」へ向けた産業振興対策や定住対策のほか、葛巻高校山村留学制度の創設や新葛巻型酪農構想の推進など、葛巻だからこそできる取り組みを推進し、「山村のモデルとなるまちづくり」へ向け、前年度からの繰越予算を合わせて約 101 億円の積極型予算を編成いたしました。

今後も、町民と行政が一体となった他にはない「葛巻らしい」一歩先行く取り組みを実践していくため、皆様のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成 27 年 5 月

## 目次

- 1 p 発行にあたって
- 2 p まちの予算の状況
- 6 p 総合計画体系別の予算の状況
- 21p まちの決算の状況
- 28p まちの財務諸表
- 30p まちの行政組織

# 平成27年度 まちの 予算 の状況

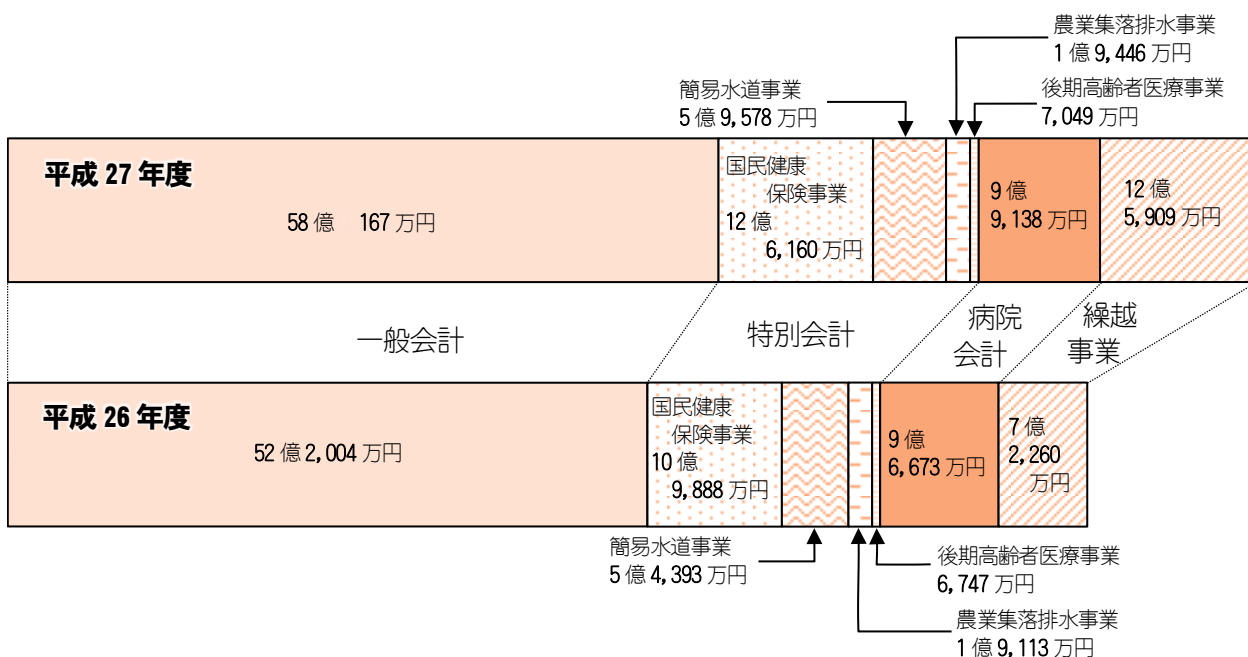
## ■ 予算額 (平成 26 年度対比)

平成 27 年度の町の予算総額は、89 億 1,538 万円で前年度に比較して 8 億 2,720 万円 (10.2 パーセント) の増となりました。また、平成 26 年度からの繰越事業 12 億 5,909 万円を加えると総額 101 億 7,447 万円となり、実質 13 億 6,369 万円 (15.5 パーセント) の増となっています。

前年度からの予算額の大幅な増加は、公共施設や道路の整備などの建設事業が多く盛り込まれたことによるものです。

会 計 名	平成 27 年度	平成 26 年度	増 減 額 (伸率)	
一 般 会 計	58 億 167 万円	52 億 2,004 万円	5 億 8,163 万円 ( 11.1%)	
特 別 会 計	国民健康保険事業勘定	12 億 6,160 万円	10 億 9,888 万円	1 億 6,272 万円 ( 14.8%)
	簡 易 水 道 事 業	5 億 9,578 万円	5 億 4,393 万円	5,185 万円 ( 9.5%)
	農 業 集 落 排 水 事 業	1 億 9,446 万円	1 億 9,113 万円	333 万円 ( 1.7%)
	後 期 高 齢 者 医 療 事 業	7,049 万円	6,747 万円	302 万円 ( 4.5%)
国民健康保険病院事業会計	9 億 9,138 万円	9 億 6,673 万円	2,465 万円 ( 2.5%)	
合 計	89 億 1,538 万円	80 億 8,818 万円	8 億 2,720 万円 ( 10.2%)	
前年度からの繰越事業	12 億 5,909 万円	7 億 2,260 万円	5 億 3,649 万円 (▲ 74.2%)	
総 合 計	101 億 7,447 万円	88 億 1,078 万円	13 億 6,369 万円 ( 15.5%)	

※国民健康保険病院事業会計の予算額は、収益的収支のうち「収入」の総額です。

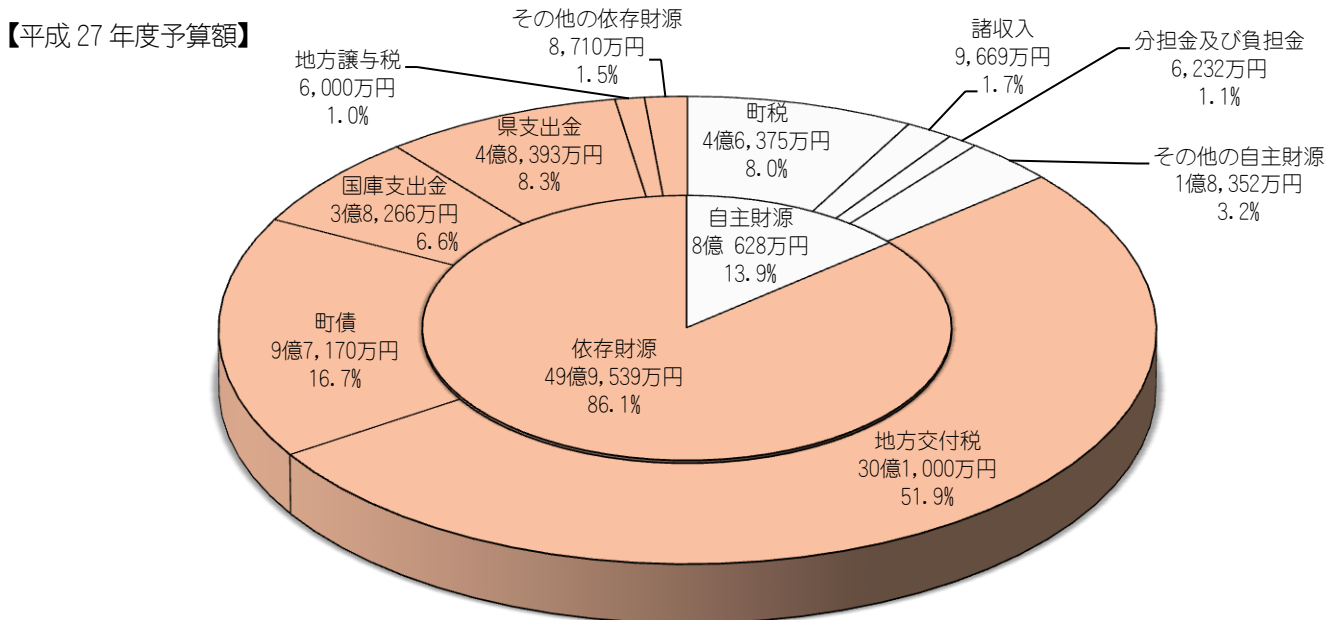


## ■歳入（入ってくるお金）

歳入は、その性質により自主財源（町が自力で収入できるお金で【税金、使用料、負担金、基金からの繰り入れ】など）と依存財源（国・県などから交付、割り当てられるお金で【地方交付税、国庫・県支出金、各種交付金】など）に分かれます。

平成 27 年度予算の自主財源割合は 13.9%で、平成 26 年度の 18.0%に比べ 4.1%減少していますが、これは建設事業のための町債が大きく増加したことが主な要因です。

項 目		平成 27 年度予算額（構成比率）	平成 26 年度予算額（構成比率）	摘 要
自主財源	町 税	4 億 6,375 万円（ 8.0%）	4 億 7,234 万円（ 9.0%）	町民の皆さんからの税金
	諸 収 入	9,669 万円（ 1.7%）	9,789 万円（ 1.9%）	町税等の延滞金や町預金利子等
	分担金及び負担金	6,232 万円（ 1.1%）	6,307 万円（ 1.2%）	保育所や老人ホームなどの利用者が負担したお金
	その他の自主財源	1 億 8,352 万円（ 3.2%）	3 億 616 万円（ 5.9%）	使用料、手数料など他の収入科目に含まれないお金
依存財源	地 方 交 付 税	30 億 1,000 万円（ 51.9%）	29 億 7,000 万円（ 56.9%）	町の財政需要の状況により国から配分されるお金
	町 債	9 億 7,170 万円（ 16.7%）	4 億 7,100 万円（ 9.0%）	事業を行うために国などから借りのお金
	国 庫 支 出 金	3 億 8,266 万円（ 6.6%）	3 億 7,054 万円（ 7.1%）	事業を行うために国からもらうお金
	県 支 出 金	4 億 8,393 万円（ 8.3%）	3 億 3,543 万円（ 6.4%）	事業を行うために県からもらうお金
	地 方 譲 与 税	6,000 万円（ 1.0%）	6,000 万円（ 1.2%）	自動車重量税など国税から町に配分されるお金
	その他の依存財源	8,710 万円（ 1.5%）	7,361 万円（ 1.4%）	地方消費税交付金、利子割交付金、交通安全対策特別交付金等
合 計		58 億 167 万円（100.0%）	52 億 2,004 万円（100.0%）	前年比 5 億 8,163 万円増



### ●歳入（平成27年度予算と前年度予算との比較）

H27	依存財源 50.0 億円 86.1%		自主財源 8.0 億円 13.9%
	うち交付税 30.1 億円 51.9%	うち町債 9.7 億円 16.7%	
H26	依存財源 42.8 億円 82.0%		自主財源 9.4 億円 18.0%
	うち交付税 29.7 億円 56.9%	うち町債 4.7 億円 9.0%	

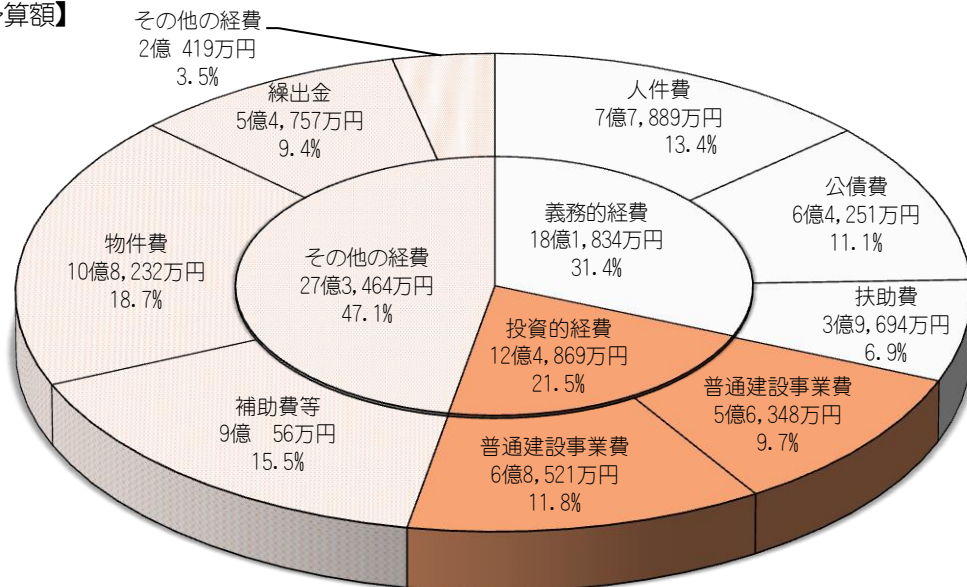
# ■歳出 (出ていくお金)

## ●性質別

歳出は、その性質により、支出が義務づけられ任意に削減できないお金「義務的経費」、施設建設など将来残るものにかかるお金「投資的経費」、「その他の経費」の3項目に区分することができます。

項 目		平成 27 年度予算額 (構成比率)	平成 26 年度予算額 (構成比率)	摘 要
義務的経費	人 件 費	7 億 7,889 万円 ( 13.4%)	7 億 8,642 万円 ( 15.1%)	議員報酬、各種委員報酬、職員給与・手当などの経費
	公 債 費	6 億 4,251 万円 ( 11.1%)	6 億 5,893 万円 ( 12.6%)	事業のために国などから借りたお金の元利償還金
	扶 助 費	3 億 9,694 万円 ( 6.9%)	3 億 9,025 万円 ( 7.5%)	医療費扶助、福祉関係扶助、教育関係扶助などの経費
投資的経費	普通建設事業費 (補助)	5 億 6,348 万円 ( 9.7%)	2 億 5,352 万円 ( 4.8%)	建設事業のうち、国・県などから補助金・負担金を受けて施工する事業の経費
	普通建設事業費 (単 独)	6 億 8,521 万円 ( 11.8%)	5 億 4,266 万円 ( 10.4%)	建設事業のうち、国の補助などを受けず町が自主的に施工する事業の経費
	災 害 復 旧 事 業	- ( - )	- ( - )	洪水などの被害を受けた施設を原形に戻すため施工する事業の経費
その他の経費	補 助 費 等	9 億 56 万円 ( 15.5%)	8 億 4,459 万円 ( 16.2%)	報奨金、損害保険料、負担金・補助金、公課費などの経費
	物 件 費	10 億 8,232 万円 ( 18.7%)	10 億 1,607 万円 ( 19.5%)	賃金、旅費、交際費、消耗品費、郵便料、委託料、使用料、低額備品などの経費
	繰 出 金	5 億 4,757 万円 ( 9.4%)	5 億 4,490 万円 ( 10.4%)	特別会計などへ支出する経費
	そ の 他 の 経 費	2 億 419 万円 ( 3.5%)	1 億 8,270 万円 ( 3.5%)	維持補修費、投資、出資金、貸付金、積立金、予備費
合 計		58 億 167 万円 (100.0%)	52 億 2,004 万円 (100.0%)	前年比 5 億 8,163 万円増

【平成 27 年度予算額】



## ●性質別歳出内訳 (平成 27 年度予算と前年度予算との比較)

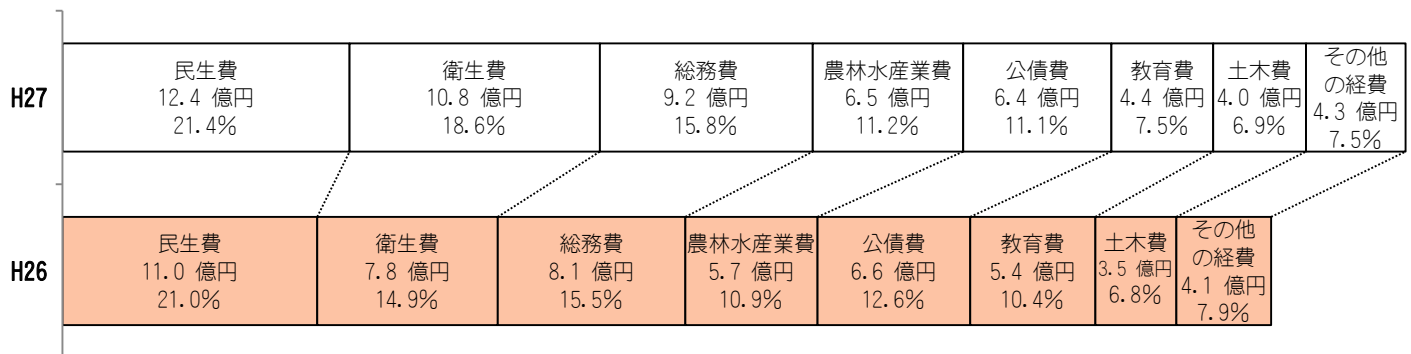
	人件費	公債費	扶助費	投資的経費	補助費等	物件費	その他の経費
H27	7.8 億円 13.4%	6.4 億円 11.1%	4.0 億円 6.9%	12.5 億円 21.5%	9.0 億円 15.5%	10.8 億円 18.7%	7.5 億円 12.9%
	義務的経費			投資的経費		その他の経費	
H26	7.9 億円 15.1%	6.6 億円 12.6%	3.9 億円 7.5%	8.0 億円 15.2%	8.4 億円 16.2%	10.1 億円 19.5%	7.3 億円 13.9%

## ●目的別

目的別は、行政目的により議会費、総務費、民生費、衛生費、労働費、農林水産業費、商工費、土木費、消防費、教育費、災害復旧費、公債費、諸支出金、予備費の14項目に区分されます。

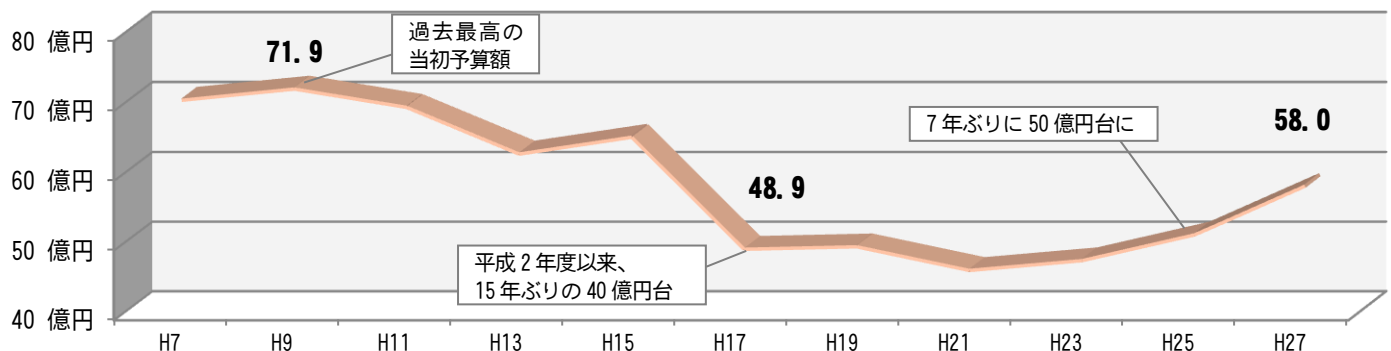
項 目	平成 27 年度予算額 (構成比率)	平成 26 年度予算額 (構成比率)	摘 要
民 生 費	12 億 3,899 万円 ( 21.4%)	10 億 9,617 万円 ( 21.0%)	老人福祉や障がい者福祉、保育所の運営などの社会保障にかかる経費
衛 生 費	10 億 7,937 万円 ( 18.6%)	7 億 7,795 万円 ( 14.9%)	保健・衛生・環境などの業務にかかる経費
総 務 費	9 億 1,790 万円 ( 15.8%)	8 億 903 万円 ( 15.5%)	情報通信基盤や再生可能エネルギー施設の維持管理、行政事務などにかかる経費
農 林 水 産 業 費	6 億 5,181 万円 ( 11.2%)	5 億 6,874 万円 ( 10.9%)	農林・畜産業の振興や土地改良事業などにかかる経費
公 債 費	6 億 4,256 万円 ( 11.1%)	6 億 5,898 万円 ( 12.6%)	事業のために国などから借りたお金の元利償還金
教 育 費	4 億 3,776 万円 ( 7.5%)	5 億 4,581 万円 ( 10.4%)	小・中学校の運営や社会教育・体育事業の開催などにかかる経費
土 木 費	3 億 9,846 万円 ( 6.9%)	3 億 5,296 万円 ( 6.8%)	道路・公園・河川などの建設や維持管理にかかる経費
消 防 費	2 億 7,764 万円 ( 4.8%)	2 億 6,416 万円 ( 5.1%)	防災や災害時の活動などにかかる経費
議 会 費	7,514 万円 ( 1.3%)	6,652 万円 ( 1.3%)	議会の運営にかかる経費
その 他 の 経 費	8,204 万円 ( 1.4%)	7,972 万円 ( 1.5%)	商工費、労働費、諸支出金、予備費などの経費
合 計	58 億 167 万円 (100.0%)	52 億 2,004 万円 (100.0%)	前年比 5 億 8,163 万円増

## ●目的別歳出内訳 (平成 27 年度予算と前年度予算との比較)



## ■一般会計当初予算額の推移

平成 7 年度以降の一般会計当初予算額の推移をグラフにしました。平成 9 年度の 71 億 9,000 万円を最高に右肩下がりに転じ、平成 19 年度以降は 50 億円を割り込む水準となっていました。平成 25 年度に 7 年ぶりに 50 億円台となり、今年度の当初予算は昨年度に比べ約 5.8 億円増加し 58 億円台となりました。



予算総額の101億7,447万円を総合計画の体系別に組み替えると、次のとおりとなります。

## I 安心して暮らせる町 58億5,711万円

### 1 健康で快適に暮らせるまちづくり 55億7,009万円

(1) 保健・医療の充実 30億 315万円	国民健康保険の充実	13億8,933万円
	医療の確保	15億 98万円
	健康づくりの推進	1億 70万円
	年金の充実	1,214万円
(2) 福祉の充実 8億1,636万円	高齢者福祉の充実	4億3,985万円
	障がい者福祉の充実	2億7,892万円
	地域福祉の充実	8,525万円
	母子家庭等の福祉の充実	1,234万円
(3) 子育て環境の充実 2億3,406万円	保育所の充実	1億2,840万円
	児童館の運営など	1,230万円
	児童福祉の充実	9,336万円
(4) 生活環境の充実 15億1,652万円	水道施設の整備	6億5,707万円
	生活排水処理施設の整備	3億 621万円
	環境衛生の充実	5億3,599万円
	住宅の整備	1,673万円
	公園の整備	52万円

### ■ 主な事業と予算

- 食育推進計画に基づき、地域特性を活かした「食育」を推進します。
- 不妊治療を受ける夫婦の経済的負担を軽減するための支援を行います。
- 妊産婦への助成や乳幼児等への医療費助成などの事業を推進し、町内での子育てを支援します。
- 各種予防ワクチン接種費用への助成範囲を拡充します。
- 町内全域でうつスクリーニングを実施するとともに、「こころの健康づくり連絡会」と連携し、自殺予防対策を推進します。
- 医療機関等と連携し、生活習慣病予防や介護予防を重視した健康相談事業等を推進します。
- 後期高齢者医療事業の安定した運営に努めます。
- 地域福祉、高齢者福祉、障害者福祉及び介護保険事業に係る各計画に基づき事業を推進します。
- 保育所、児童館等の運営について、さらなる充実を図ります。
- 木造住宅の耐震診断、耐震改修工事に対する助成事業を実施します。

## ● 重点的に実施する事業

### 【新規】子育て支援ハンドブック作成事業

20万円

健康福祉課

町の子育て支援情報をわかりやすく伝えるガイドブックを作成します。

行政情報だけでなく、民間の子育て情報も多数掲載することで、町外から移住した家庭にも配慮した内容とし、子育てをサポートします。

#### 【作成部数】

・ 600部

#### 【配布先】

・ 全ての子育て家庭



親子で参加できる交流の場を設けるなど、さまざまな子育て支援を行っています。

### 【新規】マタニティライフサポート事業

170万円

健康福祉課

安心して子どもを産むことができる環境づくりを推進するため、出産前に必要な用品購入費や妊婦健診時の交通費等の一部を助成します。

#### ○対象者

町内に住所を有し、実際に生活している妊婦であって、母子健康手帳の交付を受けた人

○助成額 50,000円

### 【新規】高校生医療費助成事業

(乳幼児等医療費助成事業の拡充)

1,280万円(予算総額)

住民会計課

子育て世代を応援するために、乳幼児から中学生までが対象となっている医療費助成について、高校生まで拡大します。

#### 【事業内容】

- ・ 医療費の一部負担金を全額助成
- ・ 高校生は「8月診療分」から対象

### 【新規】リサイクルセンター金属圧縮機更新事業

1,600万円

農林環境エネルギー課

リサイクルセンターでは、最終処分場への埋立量を削減するため、ごみ集積所から収集した空き缶や不燃物を分別、金属圧縮機でプレスし再資源化業者へ引き渡しています。

現在使用している金属圧縮機は、26年を経過し老朽化しているため更新します。

#### 【事業内容】

・ 金属圧縮機の更新 1台

### 【新規】清掃センター大規模改修事業

3億9,000万円

農林環境エネルギー課

平成5年に整備された清掃センターの老朽化に伴い、設備の延命化のため焼却炉や施設等を改修します。

#### 【事業内容】

- ・ 焼却炉の全面更新
- ・ 建屋屋根の改修
- ・ 排水処理施設の更新 等



**【継続】 養護老人ホーム改築事業**

2,700万円

健康福祉課

町民が住み慣れた地域でいきいきと安心して暮らし続けることができるよう、築41年を経過し老朽化が著しい養護老人ホーム「葛葉荘」の改築に向けた実施設計を行います。

**【事業内容】**

- ・実施設計業務

**【継続】 葛巻病院建設事業  
(予算繰越)**

1億4,010万円

政策秘書課

町民が将来にわたり安心して医療を受けられるよう、葛巻病院の新規建設を進めるための実施設計と、本体工事に向けた造成工事等を行います。

**【事業内容】**

- ・実施設計業務
- ・造成工事 等

**【拡充】 水洗化普及支援事業**

1,375万円

建設水道課

公共用水域の水質保全と生活環境の向上を図るため、水洗化と関連する工事に要する経費の一部を助成します。

**【補助金額】**

- ・一般世帯  
補助対象額の1/2、37万5千円を限度
- ・高齢者、障害者世帯等  
補助対象額の2/3、50万円を限度

**【継続】 江刈簡易水道整備事業**

3億7,200万円

建設水道課

安全で安定的な給水を確保するため、江刈簡易水道施設の改良整備を順次実施します。

**【H27 施工箇所】**

- ・日渡地区
- ・車門地区
- ・荒沢口地区～畑地区
- ・大沢地区
- ・泉田地区

※施工区間は上記地区のうち一部です。

**● その他の主な事業**

- 介護保険事業 ..... 1億8,424万円 (健康福祉課)
- 障がい者自立支援給付事業 ..... 2億3,414万円 ( // )
- 障がい者在宅福祉事業 ..... 1,028万円 ( // )
- 生活習慣病予防事業 ..... 2,410万円 ( // )
- めくもり助成事業 ..... 400万円 ( // )
- 母子保健事業 ..... 752万円 ( // )
- 高齢者等健康教室実施事業 ..... 10万円 ( // )
- 児童手当支給管理事業 ..... 6,727万円 (住民会計課)
- 乳幼児等医療費助成事業費 ..... 1,296万円 ( // )
- 妊産婦医療費助成事業費 ..... 196万円 ( // )
- 地域子育て支援事業 ..... 80万円 (教育委員会)
- 放課後児童保育事業 ..... 140万円 ( // )

## 2 地域で支え合うまちづくり 2億8,702万円

(1) 防災対策、消防・救急体制の充実 2億7,764万円

広域消防の充実	1億8,689万円
消防団活動の充実	4,050万円
消防施設の充実	4,733万円
防災対策の充実	292万円

(2) 交通、防犯、青少年対策の充実 938万円

交通安全対策の充実	209万円
防犯・青少年対策の充実	729万円

### ■ 主な事業と予算

- 災害の未然防止及び応急体制の確立を図るとともに、町民の防災意識の高揚に努めます。
- 関係団体との緊密な連携を図りながら、消防施設の近代化と組織体制の強化に努めるとともに、町民の防火意識の高揚に努めます。

### ● 重点的に実施する事業

#### 【新規】消防ポンプ自動車整備事業

4,400万円

総務企画課

町民の安心・安全の確保のため、消防団に配備されている消防車両を更新します。

#### 【事業内容】

- ・消防ポンプ車両の更新 2台  
(第3分団、第4分団)

#### 【新規】消防団活動用装備品・自主防災隊装備品整備事業

401万円

総務企画課

安心・安全なまちづくりに向け、消防団と自主防災隊の活動を支援するため、各種装備品を整備します。

#### 【事業内容】

- 消防団活動用装備品の整備
  - ・ヘッドライト
  - ・防塵マスク
  - ・銀長消防靴
  - ・トランシーバ 等
- 自主防災隊装備品の整備
  - ・ヘルメット
  - ・反射ベスト
  - ・メガホン

#### 【新規】消防団団員確保対策助成事業

190万円

総務企画課

消防団員の確保に向け、管内の世帯数や団員の充足率などにより、各分団に活動費を助成します。

### ● その他の主な事業

- 災害対策経費 ..... 170万円 (総務企画課)
- 交通安全施設等設置事業 ..... 13万円 ( " )
- 防犯灯設置事業 ..... 200万円 ( " )

## II 自然とともに生きる町 8億3,355万円

### 1 環境を守り育てるまちづくり 2億 840万円

(1) 自然環境の保全 9万円	自然環境の保全 9万円
(2) 水資源・町土の保全 2,565万円	水資源・町土の保全 33万円 砂防施設の管理等 2,532万円
(3) 地域エネルギーの活用 1億8,266万円	新エネルギー・省エネルギーの普及・啓発 1億7,519万円 新エネルギー施設の管理等 747万円

### ■ 主な事業と予算

- 町の貴重な財産である自然環境を守り育て、次世代へ引き継ぐための意識啓発と自然環境保護に取り組みます。
- 新エネルギー等の導入や環境に配慮した取り組みを町民や事業者が実感できるような事業を推進します。

### ● 重点的に実施する事業

**【継続】 自立・分散型エネルギー供給システム整備事業**  
1,800万円 農林環境エネルギー課

改築後の葛巻病院において、通常時はもちろんのこと、非常時に必要最低限のエネルギーを供給することのできる自立・分散型エネルギー供給システム設備の導入に係る設計を行います。

**【事業内容】**

・ペレットボイラー等のエネルギー供給システム設備導入に向けた設計業務

**【継続】 公共施設再生可能エネルギー等導入事業**  
1億2,800万円 農林環境エネルギー課

避難所に指定されている公共施設において、停電時でも必要最低限の機能を維持できるよう、再生可能エネルギー設備等を導入します。

**【事業内容】**

対象施設：社会体育館、江刈中学校、小屋瀬小学校  
導入設備：太陽光発電、蓄電池

### ● その他の主な事業

- 新エネルギー・省エネルギー推進事業費 …………… 558万円(農林環境エネルギー課)
- 耕畜連携・資源循環総合対策事業費 …………… 747万円( “ ” )

## 2 地域資源を生かした産業を推進するまちづくり 6億2,515万円

(1) 農業の振興 4億1,781万円	畜産振興 農業振興 農業施設等の整備	2億4,243万円 9,755万円 7,783万円
(2) 林業の振興 1億 112万円	林業振興	1億 112万円
(3) 農林産物加工の振興 545万円	加工施設等の充実	545万円
(4) 商工業の振興 6,138万円	商工業の振興	6,138万円
(5) 観光の振興 1,530万円	観光の振興 観光施設等の充実	1,390万円 140万円
(6) 雇用機会の確保 2,409万円	雇用機会の確保	2,409万円

### ■ 主な事業と予算

- 農業振興では、園芸作物の生産拡大、経営所得安定対策の推進を図るなど、農家の所得向上に努めます。
- 畜産振興では、粗飼料生産基盤の強化と粗飼料自給率の向上を図るとともに、乳用牛及び肉用牛の改良を進め、農家経営の安定化対策に努めます。
- 林業振興では、豊かな森林環境の将来にわたっての保全と利用拡大を推進します。
- 商工業振興では、中心市街地の活性化を図るとともに、各種補助制度による商工業者の経営の持続、安定、革新を支援します。

### ● 重点的に実施する事業

#### 【新規】乳製品加工施設整備検討事業

150万円 農林環境エネルギー課

基幹産業である酪農に関連した新たな雇用創出と、6次産業化による更なる地場産業の強化を目的に、乳製品加工施設整備に係る調査検討を行います。

#### 【事業内容】

- ・ 先進地視察研修
- ・ 施設整備計画、設計

#### 【新規】全日本ホルスタイン共進会 出品対策委員会補助金

100万円 農林環境エネルギー課

10年ぶりに北海道で開催される第14回全日本ホルスタイン共進会は、「酪農の町くずまき」を全国にPRする絶好の機会であることから、上位入賞に向けた出品対策を強化するための助成を行います。

#### 【事業内容】

- ・ 出品対策委員会の活動に対する助成
- ・ 出品に係る経費等の助成

**【新規】くずまき「ミワク」の町交流事業  
(予算繰越)**

150万円

総務企画課

県内の大学生や専門学生等を町内に招致し、様々な体験やイベントへの参画を機に、若者の旅行需要喚起と葛巻町のファンやリピーターの獲得を図ります。

**【事業内容】**

- ・くずまき体感ツアー開催
- ・各種イベントへの参画
- ・SNS等によるクチコミ情報の発信
- ・観光ガイドブックへの提言 等

**【新規】観光ガイドブック等作成事業  
(予算繰越)**

420万円

総務企画課

個人観光客に葛巻町内の回遊を促すため、主に女性や若者向けとして、片手サイズのお洒落でポップな観光ガイドブックを作成します。

**【事業内容】**

- ・企画コンペで業者を選定
- ・くずまき高原牧場など観光地をはじめ、街なかのグルメやお買い物情報を掲載
- ・モデルコースや自分で旅行プランが立てられるような情報を掲載

**【新規】中小企業振興基金融資制度・  
利子補給事業**

550万円

総務企画課

町が指定する金融機関に融資枠を設定し、町内の中小企業者に対して事業資金の融資を行います。

また、融資にかかる利子のうち1.5%相当の額と、岩手県信用保証協会の保証料全額を町が補給します。

**【融資限度額と融資期間】**

- ・運転資金 1,000万円／5年以内
- ・設備資金 1,000万円／7年以内
- ・併用の場合 1,000万円／7年以内

**【新規】町内体験施設等改修事業**

400万円

農林環境エネルギー課

施設利用者への快適な環境の提供と安全確保のため、町内各施設の設備について改修・修繕等を行います。

**【事業内容】**

- ・プラトートイレの洋式化
- ・プラトー暖炉煙突の二重構造化
- ・森の館ウッディ暖炉煙突の二重構造化
- ・馬淵川源流公園男子トイレの修繕

**● その他の主な事業**

- 粗飼料生産基盤除染対策事業 …………… 1億5,715万円 (農林環境エネルギー課)
- 草地畜産基盤整備事業 …………… 1,225万円 ( “ )
- 町産材利用促進事業 …………… 300万円 ( “ )
- 林業担い手育成支援事業 …………… 24万円 ( “ )
- 造林、再造林等事業 …………… 1,810万円 ( “ )
- 森林保全特別対策事業 …………… 2,526万円 ( “ )
- 町農業後継者等パートナー事業 …………… 30万円 (農業委員会事務局)
- 中山間地域総合整備事業 …………… 2,600万円 (建設水道課)
- 中心市街地整備事業 …………… 200万円 (政策秘書課)

### III 人・文化・交流で元気になる町 21億8,438万円

#### 1 人と文化を育むまちづくり 14億1,170万円

(1) 教育の充実 10億8,694万円	小中学校教育の充実 10億6,611万円 学校保健の充実 561万円 高等学校教育の充実 1,522万円
(2) 生涯学習の充実 6,496万円	生涯学習環境の整備 5,744万円 年代別学習の推進 752万円
(3) 生涯スポーツ・ レクリエーションの推進 2億5,887万円	生涯スポーツ・レクリエーションの充実 2億1,561万円 体育施設等の管理 4,326万円
(4) 地域文化の創造 93万円	地域文化の創造 93万円

#### ■ 主な事業と予算

- 保育園、小学校の連携を一層促進し、就学前の子どもの成長を支えるとともに、小学校への円滑な就学を図ります。
- 学校教育では、基礎学力の定着を図るとともに、地域の資源を生かした教育を推進します。また、安全安心な教育環境の構築のため、学校施設等の整備に努めます。
- 希望郷いわて国体の開催に向け、総合運動公園の各種設備の整備・改修やプレ大会の開催により、町民の機運醸成を図るとともに、より一層の生涯スポーツの推進に努めます。

#### ● 重点的に実施する事業

##### 【新規】 葛巻高校山村留学事業

520万円

政策秘書課

##### ○山村留学生の募集 90万円

大自然に囲まれたフィールドを活用し、葛巻町の持っている機能を生かした体験活動を高校生活の中で経験できるよう、全国から葛巻高校に入学する山村留学生を募集します。

##### ○受入体制の確保 430万円

山村留学生が、健康で充実した高校生活を送れるよう、生活(寮)環境や体験活動を行うための、受入体制の確保を図ります。

##### 【継続】 江刈小学校校舎改築事業 (予算繰越)

6億4,989万円

教育委員会

築51年が経過した江刈小学校の校舎を改築します。町の林業振興や環境教育の観点から、新校舎は木造校舎とします。

##### 【事業内容】

- ・ 木造2階建 面積1,300㎡程度
- ・ 解体工事 H27年11月開始
- ・ 建築工事 H28年4月開始
- ・ 完成予定 H29年1月

**【継続】総合運動公園多目的グラウンド  
改修事業(予算繰越)**

2億円

教育委員会

総合運動公園多目的グラウンドの陸上トラック走路全天候型舗装とインフィールド人工芝生化と夜間照明塔設置の第2期改修工事を行います。

**【整備内容】**

- ・陸上走路8レーン全天候型トラック
- ・一般用サッカー競技1面 人工芝生化
- ・多目的人工芝(ゲートボール場2面)
- ・夜間照明塔6基

※6月下旬完成予定。

7月からの町民利用開始を目指します。



総合運動公園多目的グラウンド  
完成予想図

**【継続】総合運動公園野球場改修事業**

500万円

教育委員会

平成28年10月に開催される希望郷いわて国体において、町内で行われる正式種目「軟式野球競技(成人男子)」の会場となる総合運動公園野球場の各設備について、計画的に改修・改装整備を進めていきます。

**【事業内容】**

- ・野球場内塗装改修工事
- ・球場屋外スピーカー改修
- ・給水ポンプ取替工事

**【継続】希望郷いわて国体実行委員会  
補助金**

130万円

教育委員会

希望郷いわて国体の開催に向け、実行委員会が中心となり多くの町民が国体に関わる機会を設けることで、おもてなしの心と「葛巻らしさ」で国体を盛り上げ、国体の成功と生涯スポーツの推進に向けた取り組みを行います。

**【事業内容】**

- ・わかやま国体視察
- ・啓発事業(のぼり配布、横断幕掲揚)
- ・プレ大会等の開催助成 等

**● その他の主な事業**

●学力向上推進員設置事業	539万円(教育委員会)
●心の教室相談員設置事業	96万円(〃)
●特別支援教育支援員設置事業	304万円(〃)
●社会人特別講師派遣費支援事業	20万円(〃)
●文化財保護事業	78万円(〃)
●放課後子ども教室推進事業	89万円(〃)

## 2 交流を広げ、誇りを持って情報発信するまちづくり 7億7,268万円

(1) 交通・通信ネットワーク  
の整備 6億 420万円

道路交通網の整備 4億6,053万円  
バス交通対策の推進 1,586万円  
地域情報化の推進 1億2,781万円

(2) 交流・連携の推進  
1億6,848万円

交流・連携の推進 1億6,848万円

### ■ 主な事業と予算

- 町道整備、道路維持修繕事業、安全施設設置事業や橋りょう長寿命化事業を実施し、計画的な維持管理に努めます。また、除雪体制も国・県道路線交換等を進め、効率的な計画により住民サービスの充実に努めます。
- バス交通対策については、引き続き関係町村と連携しながら路線維持に努めます。

### ● 重点的に実施する事業

#### 【継続】 定住促進住宅整備事業

総務企画課

1億6,500万円（うち繰越分 1億円）

町への移住者・定住者や地場産業の後継者など、地域を支える人材の育成と確保を図るため、世帯向けと単身者向けを組み合わせた定住促進住宅（集合住宅）を整備します。

#### 【事業内容】

6世帯程度入居可能な集合住宅の整備  
・集合住宅 3棟

#### 【継続】 町道茶屋場田子線道路改良事業

建設水道課

2億1,600万円（うち繰越分 6,600万円）

バイパス機能を備えた町中心部の環状道路として馬淵川堤防を拡幅整備し、町中心部の混雑解消と防災対策の強化を図ります。

#### 【事業内容】

・用地取得  
・物件移転補償  
・道路拡幅工事

#### 【新規】 携帯電話鉄塔設置事業

4,500万円

総務企画課

携帯電話の不感地域となっている土谷川地区に携帯電話鉄塔を整備することで、不感地域の解消を図ります。

#### 【事業内容】

・NTTドコモ、KDDI、ソフトバンクの携帯電話鉄塔整備

#### 【新規】 公衆無線ネットワークシステム整備事業

1,188万円（予算繰越）

総務企画課

観光振興と交流人口の拡大、情報通信環境の向上を目的に、町内の主要公共施設や観光施設に無料公衆無線LANのアクセスポイントを整備します。

#### 【事業内容】

・無料公衆無線LANのアクセスポイントの整備  
・町内5カ所程度の公共施設、観光施設



**【新規】 町道愛羅瀬線道路改良事業**

2,400万円

建設水道課

町営住宅及びグループホームの建設に伴い交通量が増えたことから、利便性や安全性の向上を図るため道路改良工事を行います。

**【事業内容】**

- ・用地取得
- ・道路拡幅改良工事

**【継続】 町道町裏線道路改良事業**

2,200万円

建設水道課

側溝の老朽化が進んでいることから、流雪溝としての機能を備える改修を行い、車両の走行や歩行者の安全確保、生活の利便性の向上を図ります。

**【事業内容】**

- ・側溝及び路面改良工事

**【継続】 町道葛巻浦子内線道路改良事業**

1,500万円

建設水道課

町中心部と浦子内地区を結ぶ唯一の路線で、交通量も多いことから、車両や歩行者の安全確保を図るため、道路拡幅に向けた調査設計を行います。

**【事業内容】**

- ・調査測量設計業務委託

**【継続】 道路維持管理経費**

2,780万円

建設水道課

損傷の著しい町道の修繕工事を行い、安心・安全な道路環境を整え、道路施設の長寿命化を図ります。

**【事業内容】**

- ・損傷した町道の修繕（直営工事） 等

**【繰越】 寺沢線道路改良事業**

500万円

建設水道課

道路幅が狭い砂利道で、住民生活に支障をきたしていることから、道路拡幅を行い、車両や歩行者の通行の安全確保を図ります。

**【事業内容】**

- ・道路拡幅工事

**【継続】 橋りょう長寿命化工事**

建設水道課

1,340万円（うち繰越分 540万円）

橋りょう本体の延命を図り、将来予測される膨大な修繕費用を軽減するため、計画的な修繕工事を行います。

**【事業内容】**

- ・袖山口橋及び五葉窪橋の修繕工事（繰越分）
- ・馬淵橋及び小苗代橋の調査、修繕工事

**● その他の主な事業**

- バス路線運行拡大支援対策費 ..... 1,320万円（総務企画課）
- 地域情報化推進事業費 ..... 1億1,293万円（総務企画課）

## IV 幸せ実感の仕組みづくり 8,899万円

### 1 協働のまちづくり 8,899万円

(1) 住民参画の推進 1,093万円	住民参画の推進	1,093万円
(2) 行政情報の共有 5,070万円	行政情報の共有	5,070万円
(3) 地区単位のまちづくり 2,708万円	自治会活動の充実	2,708万円
(4) 男女共同参画社会の推進	男女共同参画社会の推進	
(5) 各種地域組織の活動支援 28万円	各種地域組織の活動支援	28万円

### ■ 主な事業と予算

- 様々な行政課題の解決や魅力的なまちづくりについて、広く町民のみなさんから参画していただき、町民と行政とが協働してまちづくりに取り組むことを推進します。

#### 【新規】地区センター改修工事

1,700万円

教育委員会

施設管理の省力化及び利便性の向上を図るため、駐車場の舗装工事、トイレの水洗化工事等を実施します。

#### 【事業内容】

- ・地区センター等駐車場舗装工事
- ・星野生活改善センター水洗化工事
- ・象鼻会館トイレ洋式化工事

#### 【継続】自治会活動交付金事業

1,920万円

総務企画課

自主的、主体的な地域活動の推進を図るとともに、行政情報の提供と自治会との協働を円滑に進めるために、自治会活動交付金を交付し、地域コミュニティの活性化と環境保全活動等の継続を支援します。

#### 【事業内容】

各自治会に対して人口や世帯数、施設管理や環境保全活動等の状況をふまえて算定した交付金の交付

### ● その他の主な事業

- 協働のまちづくり推進事業 ..... 736万円（総務企画課）

## V その他の行政業務 12億1,044万円

行政運営、賦課徴収、戸籍、選挙、町債の返済などで、総合計画の体系に分類できない業務 12億1,044万円

公債費	6億4,256万円
総務、企画、統計	3億6,668万円
税務、戸籍	6,314万円
議会、選挙、監査	1億 576万円
その他	3,230万円

### ●重点的に実施する事業

#### 【新規】合併60周年記念事業

2,500万円

総務企画課

町村合併60周年の節目を町民が一体となってお祝いし、まちづくりに対する機運を高め、更なる町の発展を図るとともに、「山村のモデル」としての取り組みを県内外に情報発信することで、交流人口、定住人口の増加・拡大を図るため、実行委員会を組織し、様々な記念事業等を開催します。

#### 【共通テーマ】

今をつないで未来へ  
～一歩先ゆく山村「葛巻主義」～

#### 【事業内容】

- ・葛巻町60周年記念式典
- ・祝60周年全町民がワインで乾杯事業
- ・町民総参加イベント「町民大運動会」
- ・陸上自衛隊音楽隊演奏会
- ・記念グッズの制作 等

#### 【新規】地方版総合戦略策定事業

500万円

総務企画課

国の制定した「まち・ひと・しごと創生法」に基づき、少子高齢化や人口減少に的確に対応し、地方に住みよい環境を確保するための計画である「地方版総合戦略」を策定します。

#### 【事業内容】

- ・「地方版総合戦略」の策定に伴う調査、検討業務
- ・「地方版総合戦略」の策定

#### 【新規】農業委員会海外研修事業

200万円

農業委員会

海外の優れた農業経営及び農業技術等を視察研修することにより、国際的、社会的情勢変化にも対応できる視点を養い、町の農業振興に寄与できる農業委員としての資質向上を図ります。

#### 【事業内容】

- ・スイスへの視察研修

### ● その他の主な事業

- 各種選挙執行経費 ..... 2,161万円（総務企画課）

## 地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金事業

経済対策に関する内閣総理大臣指示に基づき提案された平成26年度国の補正予算（第1号）成立を受け、地方自治体による地域課題の実効的な取り組みに対し交付金が交付されます。

町では、昨年度から先行して実施してきた各種事業について、今年度実施分の事業費に交付金を充てることが可能となるほか、各種新規事業にも着手し、町の活性化をさらに推進していきます。

### 【経済対策に関する内閣総理大臣指示】

- ・ エネルギー価格の高止まりなど物価動向や消費に関する地域の実情に配慮しつつ、地域の消費喚起など景気の脆弱な部分に、スピード感を持っての絞った対応を実施  
→ 「地域消費喚起型事業」の実施
- ・ しごとづくりなど地方が直面する構造的な課題への実効ある取り組みを通じて地方の活性化を促進  
→ 「地方創生先行型事業」の実施

### ●地域消費喚起型事業（予算額は各項目に計上済）

#### 【新規】プレミアム付き商品券発行事業

1,030万円

総務企画課

くずまき商業協同組合が発行する「くずまき商品券」1万円に2,500円のプレミアムを付与し、町内の消費喚起を促し、購買力の向上を図ります。

#### 【事業内容】

- ・ 合計4,500セットの販売

#### 【新規】低所得者向け商品購入助成事業

1,090万円

健康福祉課

対象となる世帯に対し、くずまき商品券を交付することで、各世帯への支援と町内の消費喚起を図ります。

#### 【対象世帯】

- ・ 平成26年度の住民税が非課税の世帯のうち高齢者世帯と障がい者世帯
- ・ 子育て世帯

### ●地方創生先行型事業（予算額は各項目に計上済）

【新規】地方版総合戦略策定事業（再掲） 500万円（総務企画課）

【新規】公衆無線ネットワークシステム整備事業（再掲） 1,188万円（総務企画課）

【新規】観光振興事業 570万円（総務企画課）

・ くずまき「ミワク」の町交流事業（再掲）

・ 観光ガイドブック等作成事業（再掲）

【継続】商店等設備更新支援事業 350万円（総務企画課）

【継続】雇用促進事業 1,200万円（総務企画課）

【継続】持続可能な産業づくり支援事業 450万円（総務企画課）

## 平成26年度から平成27年度に予算を繰り越して実施する事業

事業名	事業費	完了見込
社会体育館太陽光発電設備等設置工事設計業務	320万円	5月
森の館ウッディ木質ペレットボイラー更新工事	1,800万円	5月
江刈地区定住促進住宅整備工事	5,000万円	6月
総合運動公園多目的グラウンド改修工事	2億円	6月
平庭高原駐車場整備工事	782万円	6月
町勢要覧作成業務	320万円	6月
江刈地区定住促進住宅整備工事に関連する電柱等支障移転工事	300万円	7月
町道寺沢線道路改良事業	500万円	7月
低所得者等商品購入助成事業	1,090万円	8月
養護老人ホーム基本設計業務	150万円	9月
小屋瀬小学校校舎耐震改修工事	3,300万円	10月
江刈中学校校舎等耐震改修工事	7,000万円	10月
町道茶屋場田子線道路改良事業	6,600万円	12月
橋りょう長寿命化工事	540万円	12月
五日市地区定住促進住宅整備工事	5,000万円	12月
公衆無線ネットワークシステム整備事業	1,188万円	12月
道路施設総点検業務	500万円	28年3月
道路維持修繕工事	2,280万円	28年3月
プレミアム付商品券発行事業	1,030万円	28年3月
「地方版総合戦略」策定業務	500万円	28年3月
雇用促進奨励金事業	1,200万円	28年3月
持続可能な産業づくり支援事業	450万円	28年3月
商店等設備更新支援事業	350万円	28年3月
観光ガイドブック等作成事業	420万円	28年3月
くずまき「ミワク」の町交流事業	150万円	28年3月
乳製品加工施設整備検討業務	150万円	28年3月
江刈小学校校舎改築工事	6億4,989万円	29年1月
繰越事業費 計	12億5,909万円	

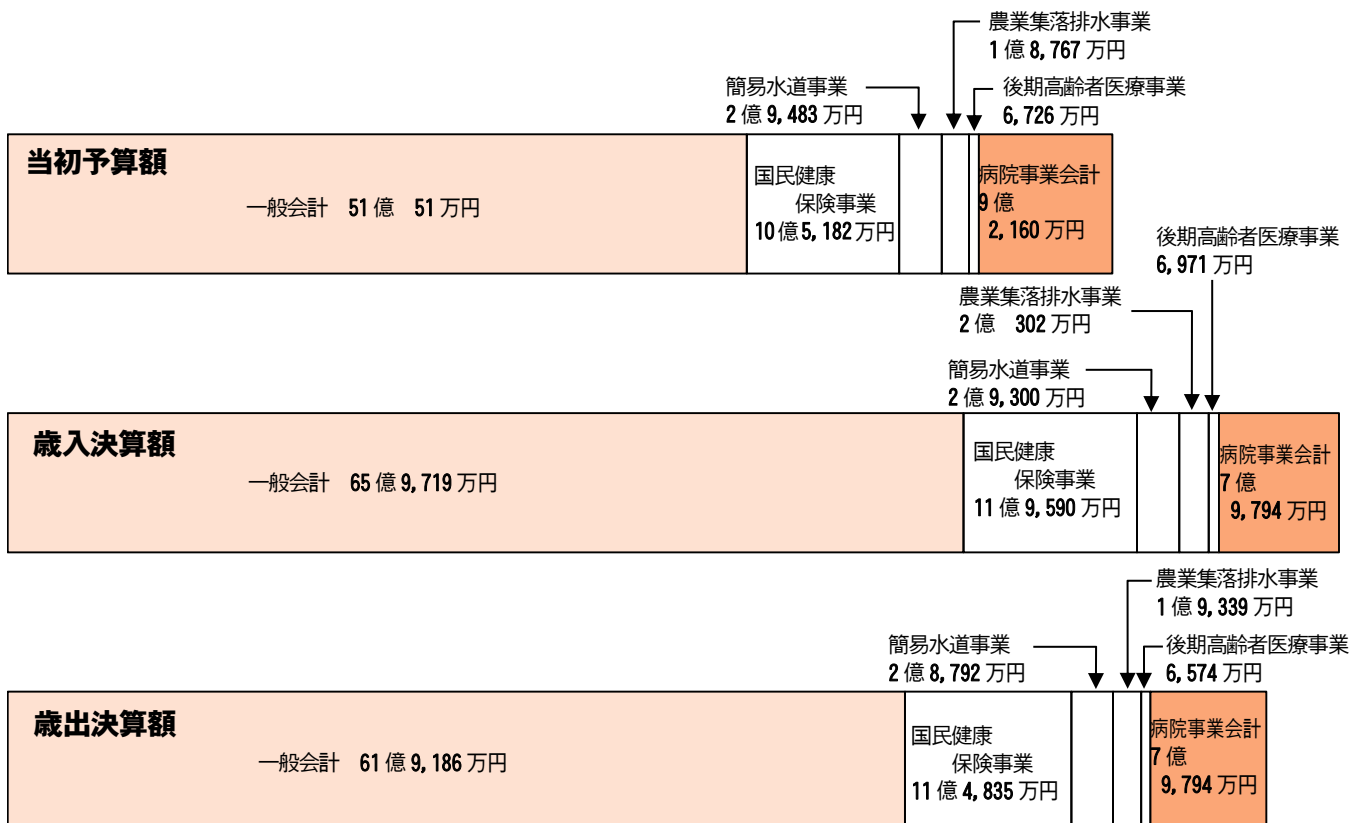
# 平成25年度 まちの 決算 の状況

## ■歳入歳出決算額

平成25年度の町の決算総額は、歳入総額91億8,806万円に対し、歳出総額86億8,520万円で、歳入歳出差引額は5億286万円（実質収支等は4億1,970万円）となっています。

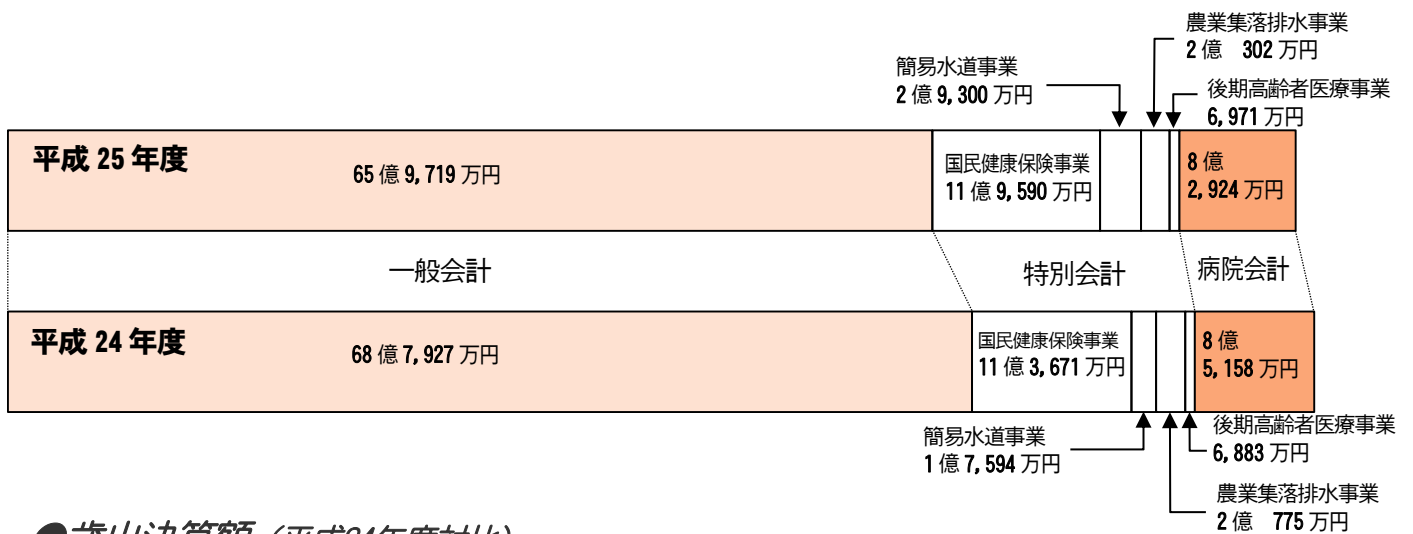
また、歳入総額を前年度と比較すると、1億3,202万円（1.4パーセント）の減、歳出総額を前年度と比較すると、2,042万円（0.2パーセント）の減となっています。

会計名	平成25年度 当初予算額	平成25年度 歳入決算額	平成25年度 歳出決算額	歳入歳出差引額	
一般会計	51億 51万円	65億 9,719万円	61億 9,186万円	4億 533万円	
特別会計	国民健康保険事業勘定	10億 5,182万円	11億 9,590万円	11億 4,835万円	4,755万円
	簡易水道事業	2億 9,483万円	2億 9,300万円	2億 8,792万円	508万円
	農業集落排水事業	1億 8,767万円	2億 302万円	1億 9,339万円	963万円
	後期高齢者医療事業	6,726万円	6,971万円	6,574万円	397万円
国民健康保険病院事業会計	9億 2,160万円	8億 2,924万円	7億 9,794万円	3,130万円	
合計	76億 2,369万円	91億 8,806万円	86億 8,520万円	5億 286万円	



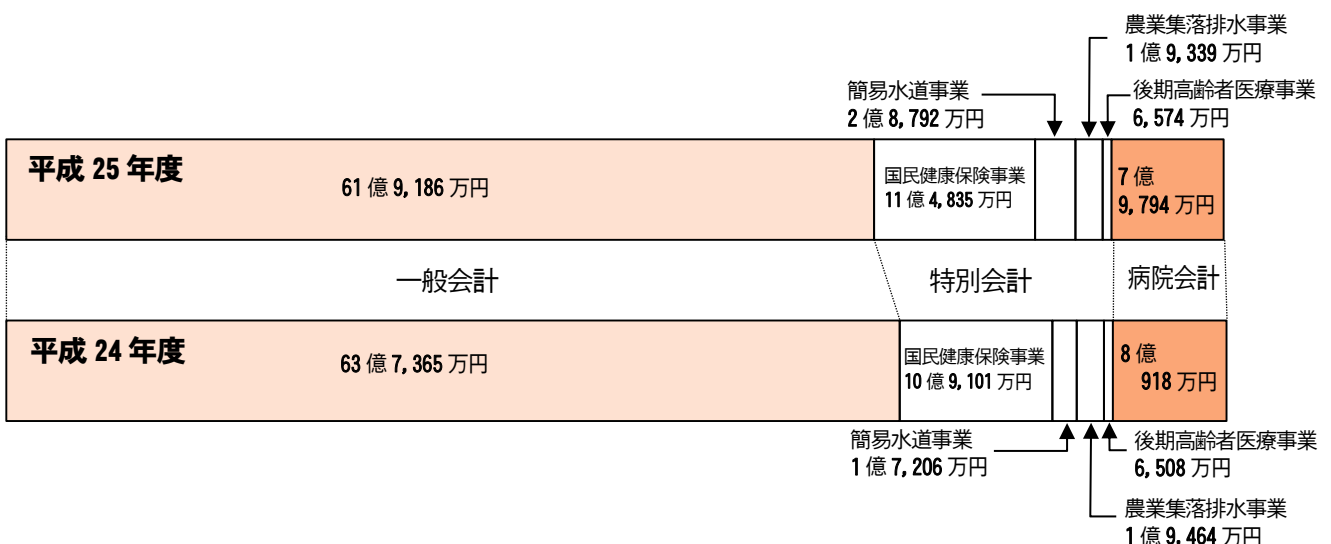
●歳入決算額 (平成24年度対比)

会計名	平成25年度	平成24年度	増減額(伸率)	
一般会計	65億9,719万円	68億7,927万円	▲2億8,208万円(▲4.1%)	
特別会計	国民健康保険事業勘定	11億9,590万円	11億3,671万円	5,919万円(5.2%)
	簡易水道事業	2億9,300万円	1億7,594万円	1億1,706万円(66.5%)
	農業集落排水事業	2億302万円	2億775万円	▲473万円(▲2.3%)
	後期高齢者医療事業	6,971万円	6,883万円	88万円(1.3%)
国民健康保険病院事業会計	8億2,924万円	8億5,158万円	▲2,234万円(▲2.6%)	
合計	91億8,806万円	93億2,008万円	1億3,202万円(▲1.4%)	



●歳出決算額 (平成24年度対比)

会計名	平成25年度	平成24年度	増減額(伸率)	
一般会計	61億9,186万円	63億7,365万円	1億8,179万円(▲2.9%)	
特別会計	国民健康保険事業勘定	11億4,835万円	10億9,101万円	5,734万円(5.3%)
	簡易水道事業	2億8,792万円	1億7,206万円	11,586万円(67.3%)
	農業集落排水事業	1億9,339万円	1億9,464万円	▲125万円(▲0.6%)
	後期高齢者医療事業	6,574万円	6,508万円	66万円(1.0%)
国民健康保険病院事業会計	7億9,794万円	8億918万円	▲1,124万円(▲1.4%)	
合計	86億8,520万円	87億562万円	2,042万円(▲0.2%)	

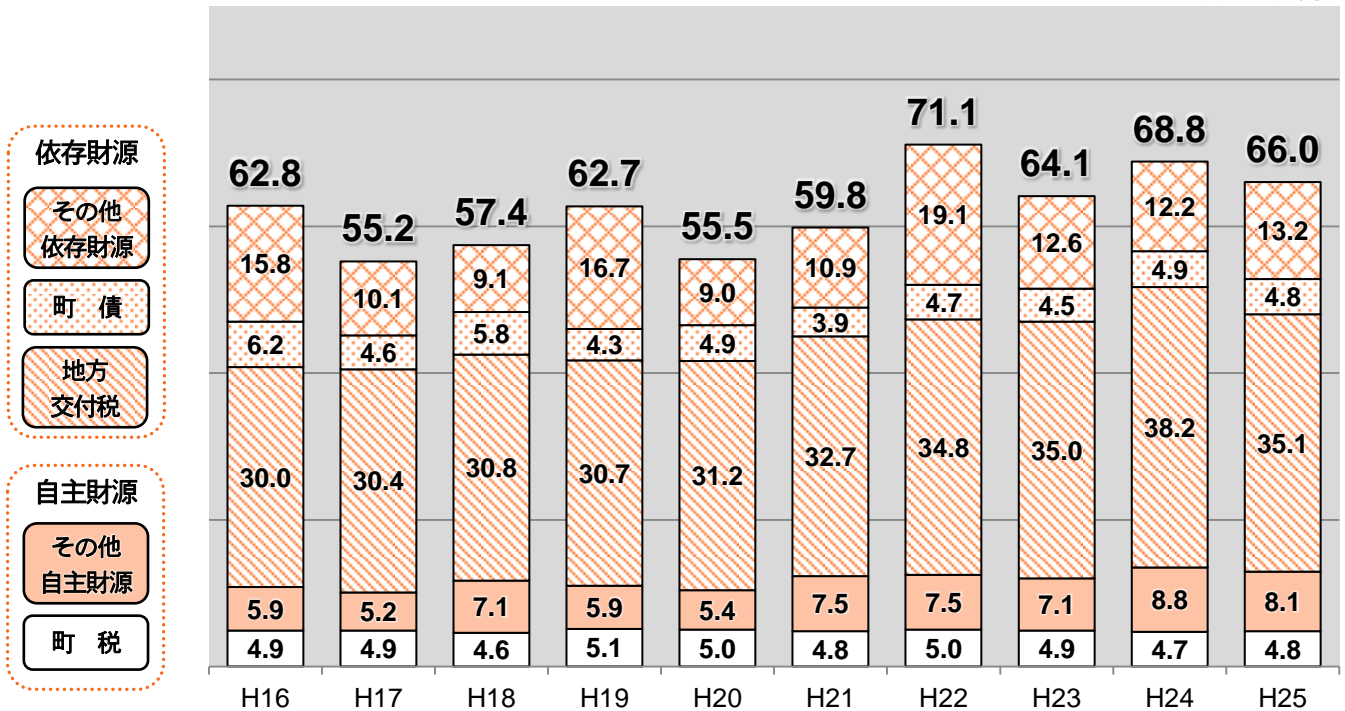


## ■一般会計歳入歳出決算額の推移

平成25年度の町の一般会計決算額は、歳入が65億9,719万円（前年度比2億8,208万円、4.1%パーセント減）、歳出が61億9,186万円（前年度比1億8,179万円、2.9パーセント減）となり、歳入歳出差引額は4億533万円（前年度比1億29万円、19.8パーセント減）の黒字となっています。

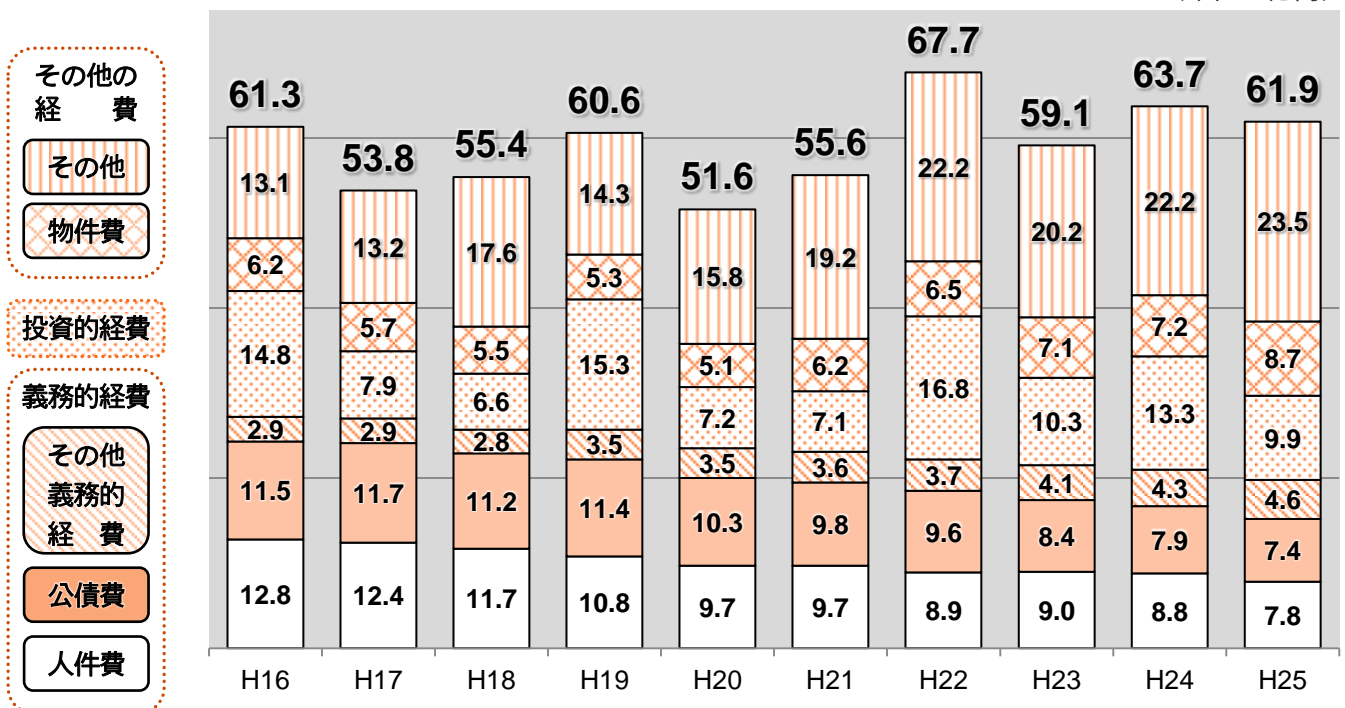
### ●歳入決算額の推移

（単位：億円）



### ●歳出決算額の推移

（単位：億円）

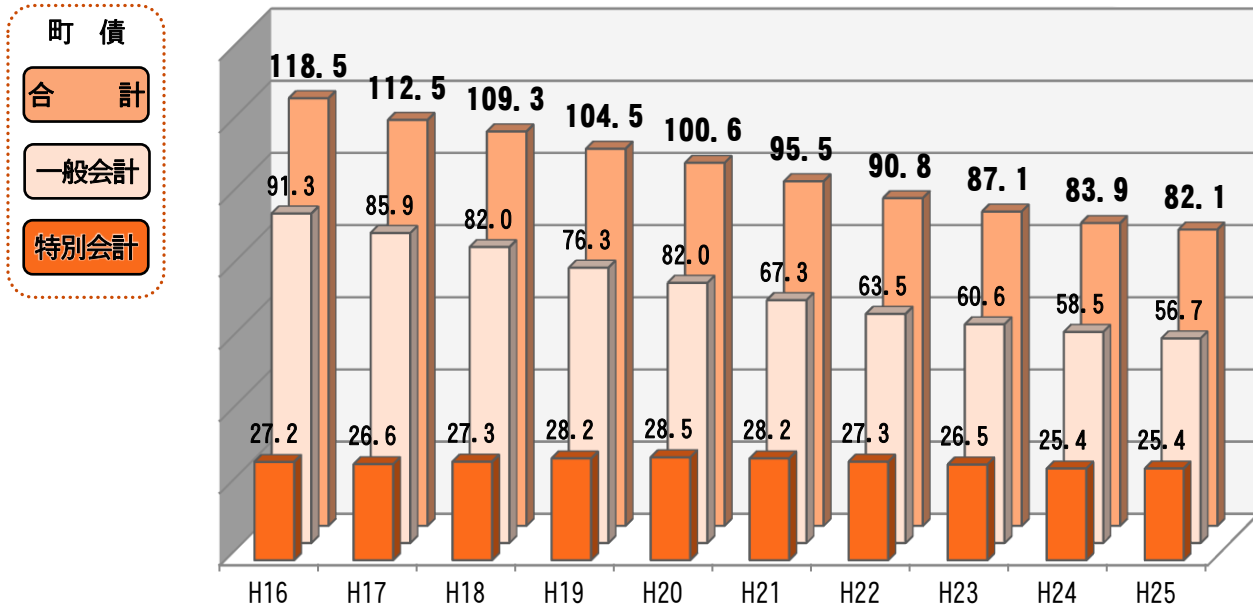




## ■町債現在高の推移

町の借金である町債残高の推移を表したグラフです。特別会計の残高はほぼ横ばいとなっていますが、一般会計では平成24年度に比べ1億8,186万円(3.1パーセント)の減、平成16年度と比べると34億6,475万円(37.9%)の減となり、町債借入残高を削減する取り組みの成果が表れています。

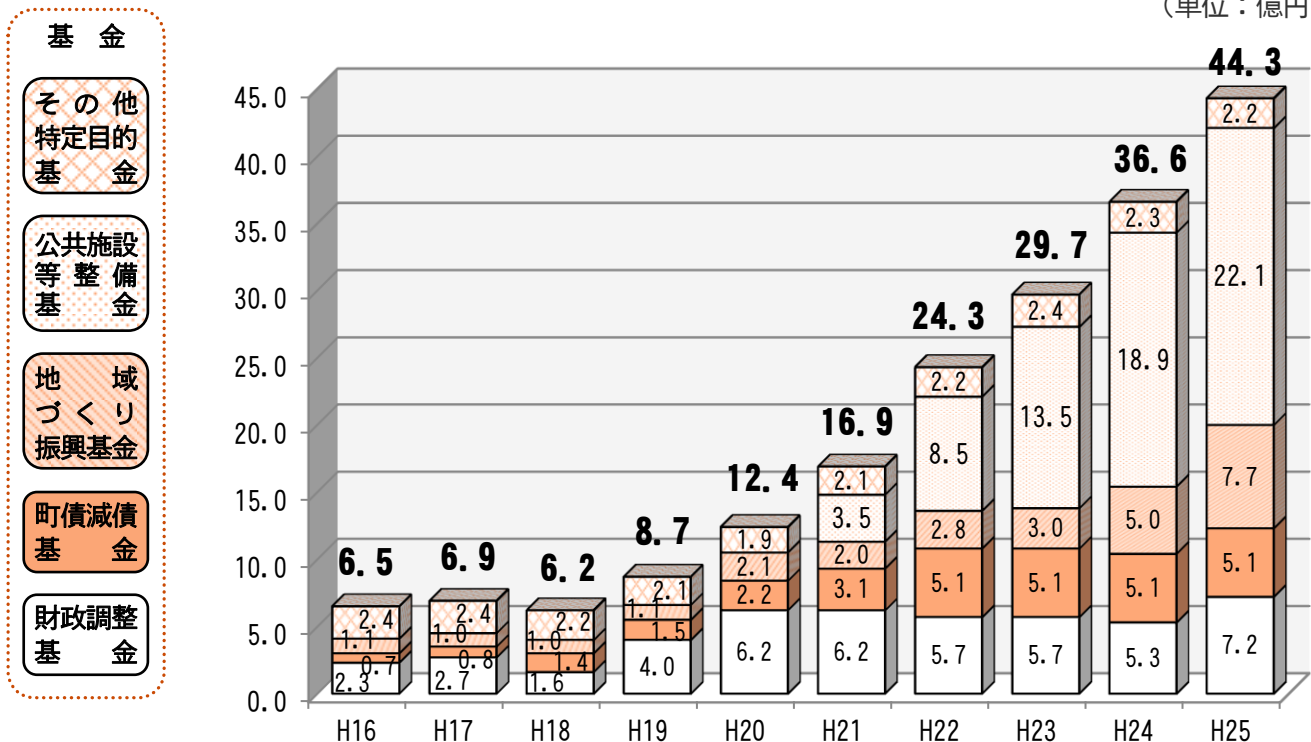
(単位：億円)



## ■基金残高の推移

町の貯金である基金の平成25年度末の残高総額は44億3,395万円で、前年度に比較して7億7,525万円(21.2パーセント)の増となりました。積み立てた基金は、今後増大が見込まれる老朽化した公共施設や各種インフラの修繕、更新などの費用に充てられる予定です。

(単位：億円)



# ■まちの財政の状況

## ●財政指標

	平成25年度 決算 A	平成24年度 決算 B	差引 (A - B)	早期健全化 基準	財政再生 基準
実質赤字比率	- (赤字なし)	- (赤字なし)	-	15.0 %	20.0 %
連結実質赤字比率	- (赤字なし)	- (赤字なし)	-	20.0 %	40.0 %
実質公債費比率	7.8 %	9.4 %	▲ 1.6	25.0 %	35.0 %
将来負担比率	-	-	-	350.0 %	
財政力指数	0.14	0.14	-		
経常収支比率	82.1 %	83.9 %	▲ 1.8		

### ■実質赤字比率

一般会計における赤字の程度を指標化して、財政運営の深刻度を示す比率です。実質赤字比率が生じた場合（マイナスとなった場合）には、赤字の解消を図る必要があります。

町の平成25年度一般会計における実質赤字額は生じていませんので、実質赤字比率はありません。

### ■連結実質赤字比率

特別会計などを含め全ての会計における赤字の程度を指標化して、財政運営の深刻度を示す比率です。連結実質赤字比率が生じた場合（マイナスとなった場合）には、赤字の早期解消を図る必要があります。

町の平成25年度決算において、いずれの会計とも実質赤字額は生じていませんので、連結実質赤字比率はありません。

### ■実質公債費比率

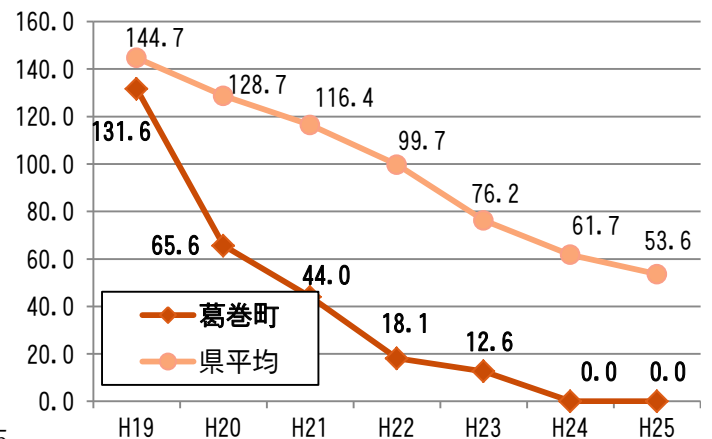
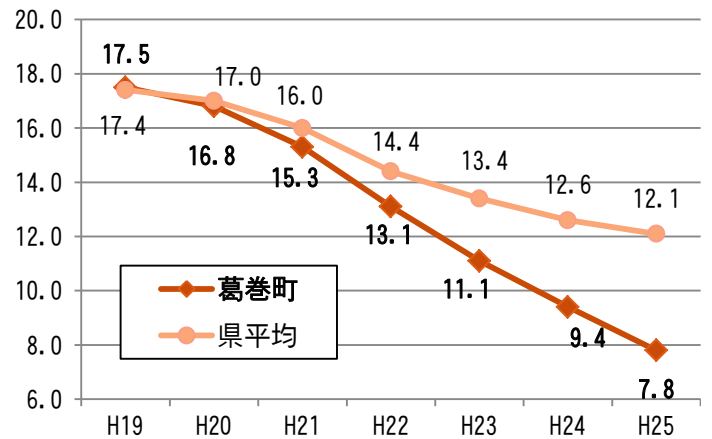
借入金の返済額とこれに準じる額の大きさを指標化して、資金繰りの危険度を示す比率です。実質公債費比率の早期健全化基準は25%ですが、18%を超えると町債の借入れに対して都道府県からの許可が必要となります。

町の平成25年度における実質公債費比率は7.8%で、前年度と比較して1.6ポイント改善しています。

### ■将来負担比率

一般会計における将来負担見込額（借入金の残高、公益企業の借入金の繰入見込額、退職手当負担見込額、第三セクターの負債額等）を指標化して、将来の財政を圧迫する可能性が高いかどうかを示す比率です。

町の平成25年度における将来負担比率は前年度に引き続き、比率なし（0%）となりました。



## ■財政力指数

財政力（※1）の過去3カ年間の平均値をいい、財政力を示す指数として用いられる数値で、財政力指数が「1」に近いほど財政力が強いとみることができます。

町の平成25年度の財政力指数は0.14で、前年度と同値となりました。

※1 財政力 … 基準財政収入額（※2）の基準財政需要額（※3）に対する割合

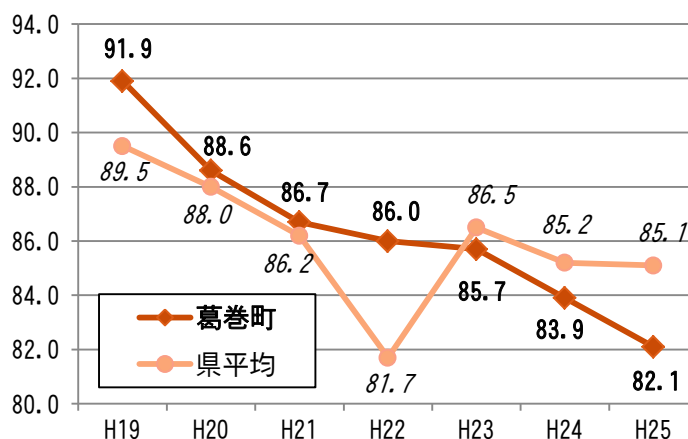
※2 基準財政収入額 … 通常標準的に徴収しうるのであろうと考えられる税収入

※3 基準財政需要額 … 合理的で妥当な水準で行政活動を行っていくために必要な財政需要

## ■経常収支比率

使い道が特定されていない経常的に収入される財源のうち、人件費、扶助費、公債費のように経常的に支出される経費に割り当てられる財源の比率で、この比率が低くなるほど財政構造が弾力的であることを示しています。

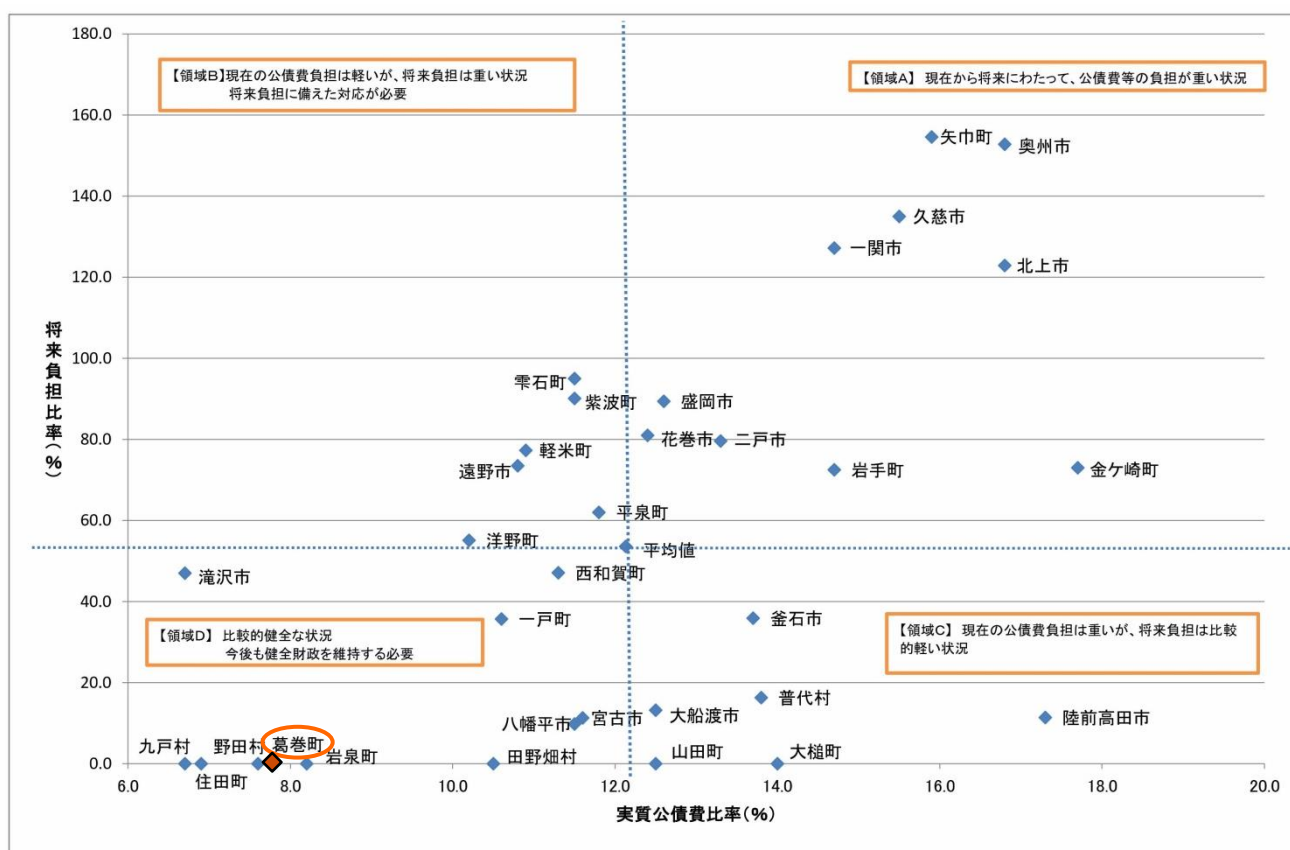
町の平成25年度の経常収支比率は82.1パーセントで、前年度と比較して1.8ポイント改善しています。



## ●平成25年度財政分析指標クロス表

市町村の財政運営が健全であるかを分析するために、平成25年度の実質公債費比率と将来負担比率を合わせて表にすると次のようになります。

当町は実質公債費比率、将来負担比率ともに低い「領域D」に分布しており、現状では比較的健全な財政状況であると言えます。



## ■一部事務組合及び第三セクターの状況（平成25年度）

### ●関係する一部事務組合等の財政状況

（単位：百万円）

	歳入	歳出	形式収支	実質収支
盛岡地区広域行政事務組合	5,407	5,389	18	17
盛岡北部行政事務組合	6,370	6,252	118	118
岩手県市町村総合事務組合	13,935	13,843	92	92
岩手県自治会館管理組合	52	49	3	3
岩手県後期高齢者医療広域連合	152,424	147,659	4,765	4,765

形式収支…歳入決算総額から歳出決算総額を差し引いた額

実質収支…形式収支から翌年度へ繰り越すべき財源額を差し引いた額

### ●地方公社・第三セクター等の経営状況及び町の財政支援の状況

（単位：百万円）

	経常損益	純資産	町からの 出資金	町からの 補助金	町の損失 補償債務 残高
(社)葛巻町畜産開発公社	▲1	308	189	2	383
葛巻高原食品加工(株)	19	210	40	3	69
(株)グリーンテージくずまき	▲3	16	20	1	-
エコ・ワールドくずまき風力発電所(株)	7	▲179	3	-	-
葛巻町森林組合	25	116	27	-	50

経常損益…営業収益と営業外収益から、営業費用と営業外費用を差し引いた額。

損失補償…第三セクターが金融機関から融資を受ける場合に、出資している地方公共団体が融資を行う金融機関と損失補償契約を結ぶこと。

# 平成25年度 まちの財務諸表

## ■バランシート（貸借対照表）

「バランシート」には、町が保有する公共施設や現金などの「資産」、借入金などの「負債」、「資産」から「負債」を差し引いた「純資産」が記載されていて、それらのバランから、予算・決算からだけでは把握しにくい町の財政運営の健全性を測ることができます。

### ●バランシート（貸借対照表） ※平成25年度と平成24年度の比較

（単位：千円）

[資産の部]	平成25年度	平成24年度	差引増減	[負債の部]	平成25年度	平成24年度	差引増減
1 公共資産	22,268,157	22,920,351	△ 652,194	1 固定負債	6,025,877	6,302,810	△ 276,933
(1) 有形固定資産	22,268,157	22,920,351	△ 652,194	(1) 地方債	5,089,157	5,182,934	△ 93,777
(2) 売却可能資産	0	0	0	(2) 長期未払金	60,434	68,388	△ 7,954
				(3) 退職手当引当金	826,136	993,011	△ 166,875
				(4) 損失補償等引当金	50,150	58,477	△ 8,327
2 投資等	4,681,841	4,144,164	537,677	2 流動負債	624,048	712,370	△ 88,322
(1) 投資及び出資金	1,203,606	1,211,112	△ 7,506	(1) 翌年度償還予定地方債	576,838	664,922	△ 88,084
(2) 貸付金	147,472	175,138	△ 27,666	(2) 短期借入金	0	0	0
(3) 基金等	3,301,527	2,726,543	574,984	(3) 未払金	8,601	8,874	△ 273
(4) 長期延滞債権	30,120	32,298	△ 2,178	(4) 翌年度支払予定退職手当	0	0	0
(5) 回収不能見込額	△ 884	△ 927	43	(5) 賞与引当金	38,609	38,574	35
				<b>負債合計</b>	<b>6,649,925</b>	<b>7,015,180</b>	<b>△ 365,255</b>
				<b>[純資産の部]</b>	<b>平成25年度</b>	<b>平成24年度</b>	<b>差引増減</b>
3 流動資産	1,645,445	1,545,883	99,562	1 公共資産等整備国庫補助金等	6,435,356	6,582,992	△ 147,636
(1) 現金預金	1,638,355	1,538,366	99,989	2 公共資産等整備一般財源等	17,739,089	17,456,382	282,707
① 財政調整基金	722,600	522,493	200,107	3 その他一般財源等	△ 2,225,544	△ 2,439,561	214,017
② 減債基金	510,418	510,261	157	4 資産評価差額	△ 3,383	△ 4,595	1,212
③ 歳計現金	405,337	505,612	△ 100,275				
(2) 未収金	7,090	7,517	△ 427				
① 地方税・その他	7,390	7,774	△ 384				
② 回収不能見込額	△ 300	△ 257	△ 43				
<b>資産合計</b>	<b>28,595,443</b>	<b>28,610,398</b>	<b>△ 14,955</b>	<b>純資産合計</b>	<b>21,945,518</b>	<b>21,595,218</b>	<b>350,300</b>

- 資産 = 将来の世代に引き継ぐ社会資本、債務返済の財源等
- 負債 = 将来の世代の負担となる債務
- 純資産 = これまでの世代の負担

「資産」については、公共施設等の減価償却により有形固定資産が6.5億円減少（施設が老朽化）しましたが、目的基金を5.7億円積み増すなどし、減価分と同程度を将来の公共施設等整備（改修）に向け留保していることがわかります。

また、「負債」が3.7億円減少し「純資産」3.5億円増加していることから、この一年間で現役世代の負担による資産の形成（地方債の償還）が進み、将来世代の負担が減少したといえます。

## ■行政コスト計算書

行政コスト計算書は、当該年度に行った行政活動のうち、ごみの収集や福祉サービスの提供といった資産の形成には結びつかない行政サービスに係る経費と財源のフローを表したものです。

行政コスト	48.6億円	特定財源	1.3億円
<b>人にかかるコスト</b>		<b>事業に対する受益者負担</b>	
人件費や退職手当引当金繰入等	6.3億円	使用料、手数料	0.7億円
<b>物にかかるコスト</b>		分担金、負担金など	0.6億円
物件費、維持補修費や減価償却費	22.3億円		
<b>移転支出的なコスト</b>			
社会保障給付費や補助金など	19.2億円		
<b>その他のコスト</b>			
公債費（支払利息）など	0.8億円	不足する約47億円は町税や地方交付税などの一般財源や、国・県補助金などで賄っています。	

## ■純資産変動計算書

貸借対照表上の「純資産」が1年間でどのように変動したのかを示すものです。

税収や国・県補助金、減価償却などにより、純資産がどのように増減したのかを表しています。

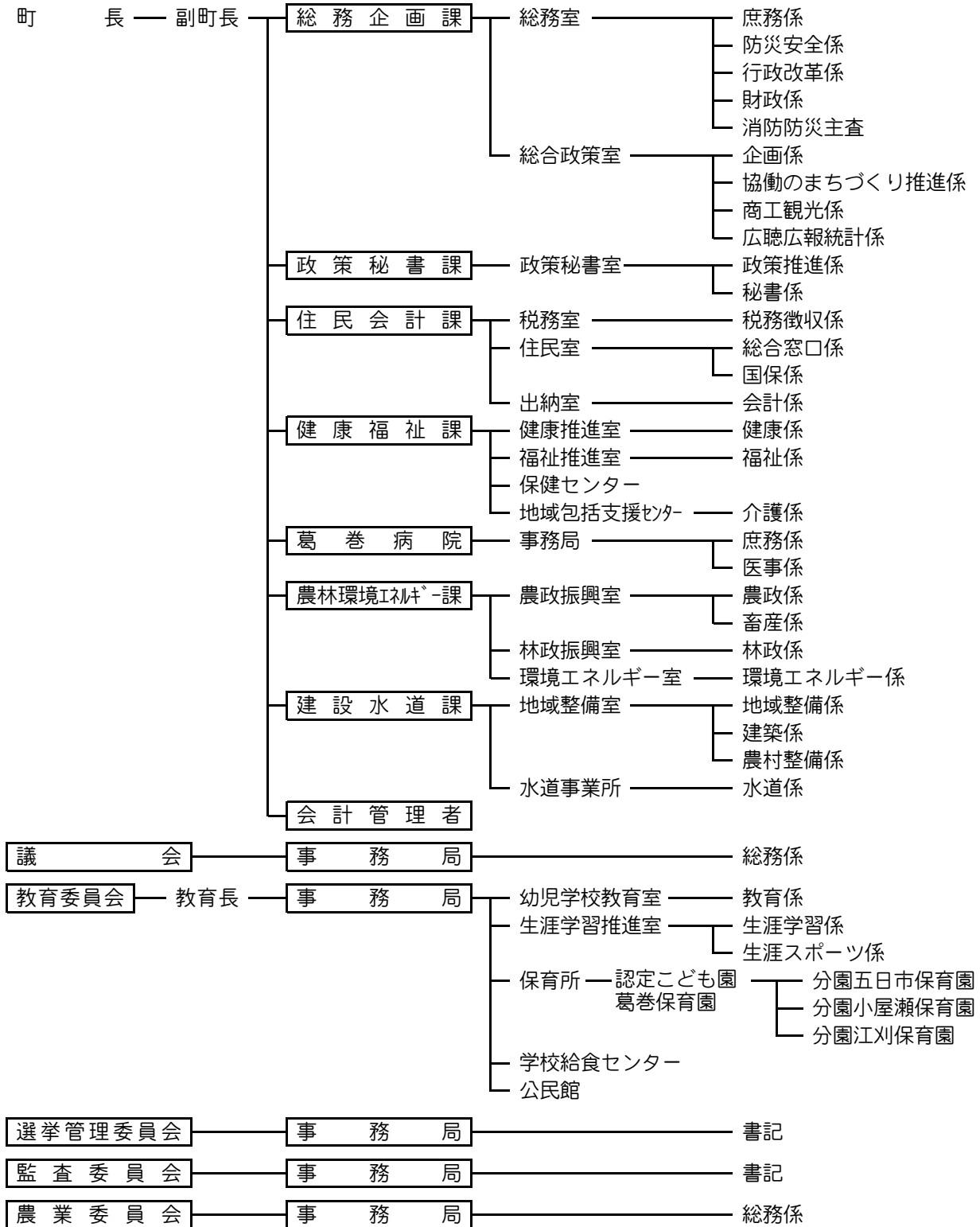
純資産合計	
期首純資産残高	216億円
純経常行政コスト	△ 47億円
一般財源	43億円
地方税	5億円
地方交付税	35億円
その他行政コスト財源	3億円
補助金等受入	11億円
臨時損益	△4億円
期末純資産残高	219億円

## ■資金収支計算書

町の現金などの資金の流れをその性質に応じて「経常的支出」「公共資産整備支出」「投資・財務的支出」に区分し、それに対応する財源を収入として表示したもので、歳入・歳出の実態を反映した財務書類です。

<b>1 経常収支の部</b>	
支出合計	39.5億円
収入合計	54.9億円
経常的収支額	15.4億円
<b>2 公共資産整備収支の部</b>	
支出合計	6.2億円
収入合計	3.8億円
公共資産整備収支額	△2.4億円
<b>3 投資・財務的収支の部</b>	
支出合計	16.2億円
収入合計	2.2億円
投資・財務的収支額	△14.0億円
当年度歳計現金増減額	△1.0億円
期首歳計現金残高	5.1億円
期末歳計現金残高	4.1億円

# 平成27年度 まちの 行政組織





お知らせします！

## まちの行財政 2015

この予算書に関するご意見、お問い合わせは、葛巻町役場  
総務企画課行政改革係までお気軽にお寄せください。

電話番号 0195-66-2111 (内線 226)  
ホームページ <http://www.town.kuzumaki.iwate.jp/>

※ この冊子の印刷費は、1冊当たり約 130円です。